

兵庫県立舞子高等学校 平成 28 年度学校評価外部報告書

評価項目 (Plan・Do)		学校自己評価 (Check1)							学校関係者評価 (Check2)													
<p>【校訓】誠実 健全 親愛 勤勉 自他ともに誠実である 心身ともに健全である 互いを親愛で結ぶ 常に勤勉である</p> <p>【教育目標】「誠実 健全 親愛 勤勉」の校訓のもと、人格の陶冶をはかり、知・徳・体の調和のとれた、みずみずしい感性を備えたこころ豊かな人間を育成する。</p> <p>【めざす生徒像・学校像】(中期目標から) ・めざす生徒像 「自ら考え、行動する自立できる人間」 ・めざす学校像 「地域に根ざした、信頼される学校」</p> <p>【5つの柱】(中期目標から) 1 特色あるカリキュラムの充実 2 自己実現を目指した進路指導の充実 3 学力向上を目指した学習指導の充実 4 内面的理解に基づく生徒指導の充実 5 教職員の資質向上</p>		<p>実践目標 「改革の5つの柱」に基づく16項目を設定</p> <p>アンケート実施(平成28年12月、教職員・生徒・保護者にアンケートを実施) ・無記名方式 ・数値選択方式(4そう思う、3ややそう思う、2あまりそう思わない、1そう思わない、0わからない) ※「0」でないデータを評価のデータとして扱う ・教職員、生徒、保護者それぞれの平均値を算出後100点に換算(平均値×25)し、評価点とする ・三者の評価点の平均((教職員評価+生徒評価+保護者評価)÷3)を算出し、三方向評価点とする</p> <p>評価基準</p> <table border="1"> <tr> <td>評価A(達成できた)</td> <td>…80点以上</td> <td>(90点以上はA+、90点未満はA-)</td> </tr> <tr> <td>評価B(ほぼ達成できた)</td> <td>…60点以上80点未満</td> <td>(70点以上はB+、70点未満はB-)</td> </tr> <tr> <td>評価C(あまり達成できなかった)</td> <td>…40点以上60点未満</td> <td>(50点以上はC+、50点未満はC-)</td> </tr> <tr> <td>評価D(達成できなかった)</td> <td>…40点未満</td> <td>(30点以上はD+、30点未満はD-)</td> </tr> </table> <p>アンケート回収率 &lt;12月&gt; 教職員%(集計数43名) 対象・・・校長、教頭、事務長、教諭、養護教諭、実習助手、常勤講師、非常勤講師、事務室職員 生徒%(集計数821名) 内訳・・・1年279(100%),2年275(99%),3年267(97%) 保護者%(集計数725名) 内訳・・・1年257(92%),2年246(88%),3年222(80%)</p>							評価A(達成できた)	…80点以上	(90点以上はA+、90点未満はA-)	評価B(ほぼ達成できた)	…60点以上80点未満	(70点以上はB+、70点未満はB-)	評価C(あまり達成できなかった)	…40点以上60点未満	(50点以上はC+、50点未満はC-)	評価D(達成できなかった)	…40点未満	(30点以上はD+、30点未満はD-)	<p>【総合的な学校評価】 <b>総合評価 B<sup>+</sup> (73.6)</b> 今年度の5つの重点目標に対する自己評価は、「学校の特色化の推進」(B+)76.5、「自己実現を目指した進路指導の充実」(B+)74.8、「学力向上を目指す学習指導の充実」(B+)79.1、「教職員の資質・能力の向上」(B-)68.9で、総合評価(B+)73.6点であり、昨年度に比べて約4点アップし、総合評価がB-からB+になった。特に、「内面理解に基づく生徒指導の充実」が飛躍的に向上していることから、教職員のきめ細かい指導と一貫した取組姿勢がうかがえる。 本校の特徴は、積極的に生徒とかかわろうとする「攻めの姿勢」であり、毎年PDCAを確実に回している点は大いに評価したい。その結果、数年前の定員割れが続いた時期を脱して、ここ5年は、普通科、環境防災科ともに、中学校からの支持を得ており、かなりの応募倍率となっている。今後も、教職員をはじめ、管理職のご努力を期待する。</p> <p>学校関係者評価委員会 平成29年3月2日(木) 出席者 学校関係者評価委員、学校長、教頭、学校評価委員、校務運営委員</p>	
評価A(達成できた)	…80点以上	(90点以上はA+、90点未満はA-)																				
評価B(ほぼ達成できた)	…60点以上80点未満	(70点以上はB+、70点未満はB-)																				
評価C(あまり達成できなかった)	…40点以上60点未満	(50点以上はC+、50点未満はC-)																				
評価D(達成できなかった)	…40点未満	(30点以上はD+、30点未満はD-)																				
重点目標	実践目標	アンケート質問文			評価点			三方向 評価点	実践目標の 達成状況	重点目標の 達成状況	次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等										
		教職員	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者															
学校の特色化の推進	1 地域に開かれた学校をめざして、学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域や保護者と連携した教育活動を行う	学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域や保護者と連携した教育活動を行っている	学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域と密着した教育活動が積極的に行われている	学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域と密着した教育活動が積極的に行われている	92	81	85	85.7	A <sup>-</sup>	B <sup>+</sup> 76.5	【総務部・情報委員会】 学校行事に地域・保護者が興味・関心を持ち、協力してもらえるよう、情報の発信手段を精選し、適時かつ確に情報発信を行う。 生徒自身が学校生活を充実させるかどうかで、行事の取り組み姿勢が変わる。各教科・クラス運営・部活動等で生徒に達成感を味わえる指導や行事の位置付け(意味)をしていく。 学校ホームページをリニューアルし、メルマガ、ブログ等で分かりやすく情報を発信する。特に部活動のページについては学期に1回は更新して、地域に活動結果を報告する。	【自己評価】 …… 適切である 【改善の方策】 …… 適切である 【来年度に向けての意見・提案等】  評価点は80点が目安であり、これを達成目標として取り組むことが望まれる。  スタディサポートを利用しているのであれば、得られるデータ情報を活用した進路アドバイスができる。										
	2 生徒の実態にあった教育課程を編成し、個性の伸長と進路希望の実現を図る	新教育課程の趣旨を踏まえ、生徒の実態や進路希望に合った教育課程を編成している	科目の配置や選択科目の設定に満足している	科目の配置や選択科目の設定に満足している	74	69	74	72.6	B <sup>+</sup>		【教務部・教育課程委員会】 現行の教育課程をもとに検討を行い、生徒からの科目選択の希望をもとに柔軟に科目群を設定した。「ほぼ達成できた」という結果ではあるが、今後も選択科目の再検討等生徒にとってより良い教育課程となるよう見直しを続ける。	本校に入学した理由等を入学当初にアンケート調査し、何を求めて入学してきているのかを把握することも必要である。										
	3 学校行事に生徒を主体的に参加させ、成就感を体感させる	様々な学校行事に生徒を主体的に参加させ、成就感を体感させる	学校行事に自主的、積極的に参加し、やりがいを感じている	お子様は学校行事に積極的に参加している	78	70	83	77.3	B <sup>+</sup>		【生徒指導部】 特に舞子祭において、できるだけ多くの生徒が生き生きと動き、自己有用感を持てるように、生徒会執行部と生徒指導部の生徒との話し合いを3月までに多く持つこと、細則を3月までに完成させる。											
	4 学校ホームページ、メルマガ、各種パンフレットをわかりやすいものにし、情報発信を充実させる	学校ホームページ、メルマガ、各種パンフレットはわかりやすく、保護者・中学生・地域への情報発信が充実している	ホームページや学校の情報が載った各種印刷物は読みやすく、学校のことがよくわかる	ホームページや学校の情報が載った各種印刷物は読みやすく、学校のことがよくわかる	76	64	71	70.2	B <sup>+</sup>		【環境防災科】 メモリアル行事への地域住民の参加をふやす工夫が必要である。											

重点目標	実践目標	アンケート質問文						評価点			重点目標の達成状況	実践目標の達成状況	次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等																																																																																																																																																											
		教職員	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者	評価点 三方向	達成状況	達成状況																																																																																																																																																															
自己実現を目指した進路指導の充実	5 各学年・時期に応じた進路指導の実践	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	81	73	75	76.6	B <sup>+</sup>	B <sup>+</sup> 74.9	【進路指導部】 各学年・時期に応じた進路指導を行う。そのため、擬試験の受験前・受験後の指導、進路情報の発信、生徒・保護者への進路相談を早い時期に行うようにする。そのため、目標（進学・就職公務員共）をはっきりさせ、実現に向けてどう取り組むか考え、行動を起こして行く。 【第1学年】 春の面談週間、夏休み中の三者懇談、定期考査前の面談を通して、生活習慣、学習習慣、進路目標、友達作りなど、多方面に渡ってサポートを行っていく。問題を抱えている生徒には、縦横の連携をとりながらチームとして指導にあたる。 【第2学年】 面談週間、夏季休業中の三者面談に加え、個々の状況に応じて適宜面談を行い、進路意識を高めると共に、日々の学習習慣の改善を図る。 【第3学年】 個々の状況に応じ面談を行ってきたが多くの生徒が同時期に面談や相談を必要とするので学年、進路指導部の連携が重要である。	【自己評価】 …… 適切である 【改善の方策】 …… 適切である 【来年度に向けての意見・提案等】 指定校推薦なども活用しながら、さらに、スタディサポートで国公立を目指す意識づけをするなどの指導も可能である。 入学して間もない段階から文理選択考える必要もあるが、将来の職業を視野に入れたキャリア教育とあわせた指導が望まれる。																																																																																																																																																													
	6 年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談を行い、サポート体制を充実させる（スタディサポートの活用など）	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談を行い、サポート体制が充実している（スタディサポートの活用など）	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談が行われ、学習や進路面で生徒を支援する体制が充実している	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談が行われ、学習や進路面で生徒を支援する体制が充実している	77	71	72	73.2	B <sup>+</sup>																																																																																																																																																																
学力向上を目指す学習指導の充実	7 自宅学習時間の向上を図る 【質問文】 1日にどの程度自宅学習をしていますか。最も近い時間を平日・休日それぞれ1つずつ選んでください。  (左列7月、右列12月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">選択肢</th> <th colspan="6">平日</th> <th colspan="6">休日</th> </tr> <tr> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほとんどしない</td> <td>96</td><td>94</td><td>86</td><td>71</td><td>63</td><td>84</td> <td>68</td><td>77</td><td>76</td><td>54</td><td>52</td><td>80</td> </tr> <tr> <td>30分程度</td> <td>72</td><td>76</td><td>65</td><td>75</td><td>33</td><td>40</td> <td>44</td><td>61</td><td>47</td><td>42</td><td>26</td><td>27</td> </tr> <tr> <td>1時間程度</td> <td>69</td><td>71</td><td>79</td><td>79</td><td>69</td><td>53</td> <td>65</td><td>52</td><td>58</td><td>69</td><td>39</td><td>38</td> </tr> <tr> <td>1時間30分程度</td> <td>19</td><td>13</td><td>26</td><td>25</td><td>25</td><td>21</td> <td>28</td><td>28</td><td>28</td><td>23</td><td>19</td><td>11</td> </tr> <tr> <td>2時間程度</td> <td>19</td><td>17</td><td>17</td><td>20</td><td>47</td><td>33</td> <td>46</td><td>37</td><td>42</td><td>49</td><td>49</td><td>34</td> </tr> <tr> <td>3時間程度</td> <td>3</td><td>4</td><td>2</td><td>5</td><td>32</td><td>20</td> <td>19</td><td>13</td><td>19</td><td>28</td><td>37</td><td>28</td> </tr> <tr> <td>4時間程度</td> <td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>4</td><td>5</td> <td>5</td><td>4</td><td>4</td><td>8</td><td>31</td><td>20</td> </tr> <tr> <td>5時間程度</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>11</td> <td>3</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>18</td><td>12</td> </tr> <tr> <td>6時間以上</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>5</td> <td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>5</td><td>23</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>278</td><td>275</td><td>276</td><td>275</td><td>275</td><td>272</td> <td>278</td><td>275</td><td>276</td><td>275</td><td>276</td><td>273</td> </tr> </tbody> </table>											選択肢	平日						休日						1年		2年		3年		1年		2年		3年		ほとんどしない	96	94	86	71	63	84	68	77	76	54	52	80	30分程度	72	76	65	75	33	40	44	61	47	42	26	27	1時間程度	69	71	79	79	69	53	65	52	58	69	39	38	1時間30分程度	19	13	26	25	25	21	28	28	28	23	19	11	2時間程度	19	17	17	20	47	33	46	37	42	49	49	34	3時間程度	3	4	2	5	32	20	19	13	19	28	37	28	4時間程度	0	0	1	0	4	5	5	4	4	8	31	20	5時間程度	0	0	0	0	1	11	3	3	1	2	18	12	6時間以上	0	0	0	0	1	5	0	0	1	0	5	23	計	278	275	276	275	275	272	278	275	276	275	276	273	【学力向上委員会】 学習状況調査の結果を踏まえ、基礎学力の充実を図り、規則正しい学校生活を送るよう指導する。 教師間の研修・研究授業を行う。教師間でデータの共有化を図り、互いに指導助言できる環境を構築する。 【第1学年】 学習計画（日常、休業中、考査前）に基づき実践行動することにより、着実な学習習慣の確立を目指す。授業をベースにした学習を重視し、復習による理解度定着を図る。定期考査や模擬試験は常に目標点を設定して取り組ませる。進路目標を明確にし、学習意欲の向上につなげる。苦手分野と学習到達度を把握させ、効果的な方法で粘り強く進めるスタイルを構築させる。優先順位をつけながら行き、反復学習により記憶の定着を図っていく。 【第2学年】 学年集会やLHRを通して、進路実現のために必要な意識や取り組みを考える機会を設定する。教科指導を通して予習復習を丁寧に行うよう指導する。定期考査に向けた学習計画を毎回作成し、取り組み状況を確認する。また定期考査や模試の振り返りを行うことで、自分の実力や弱点を客観的にとらえ、その後の学習の改善に生かしていく。 【第3学年】 進路によって様々なサポートが必要であるので年度当初から計画的に対応する事が重要である。進路実現へ向け講義室を自習室として開放したり、補習、補講を継続的に行う。	【自己評価】 …… ほぼ適切である 【改善の方策】 …… ほぼ適切である 【来年度に向けての意見・提案等】 学習時間を増やす→宿題を増やす→宿題だけをする。という悪循環になってしまう傾向がある。 行事や部活動には、とても意欲的に取り組んでいるので、学習面にも意欲をもてるように工夫する。
	選択肢	平日						休日																																																																																																																																																																	
		1年		2年		3年		1年		2年		3年																																																																																																																																																													
ほとんどしない	96	94	86	71	63	84	68	77	76	54	52	80																																																																																																																																																													
30分程度	72	76	65	75	33	40	44	61	47	42	26	27																																																																																																																																																													
1時間程度	69	71	79	79	69	53	65	52	58	69	39	38																																																																																																																																																													
1時間30分程度	19	13	26	25	25	21	28	28	28	23	19	11																																																																																																																																																													
2時間程度	19	17	17	20	47	33	46	37	42	49	49	34																																																																																																																																																													
3時間程度	3	4	2	5	32	20	19	13	19	28	37	28																																																																																																																																																													
4時間程度	0	0	1	0	4	5	5	4	4	8	31	20																																																																																																																																																													
5時間程度	0	0	0	0	1	11	3	3	1	2	18	12																																																																																																																																																													
6時間以上	0	0	0	0	1	5	0	0	1	0	5	23																																																																																																																																																													
計	278	275	276	275	275	272	278	275	276	275	276	273																																																																																																																																																													
8 授業の理解度の向上を図る 【質問文】 授業についての印象に最も近いものを次のうちから1つ選んでください。  (左列7月、右列12月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業は理解できており、今のところ不安はない</td> <td>8</td><td>15</td><td>14</td><td>14</td><td>18</td><td>63</td> </tr> <tr> <td>授業は理解できているが、少し不安である</td> <td>68</td><td>74</td><td>45</td><td>53</td><td>77</td><td>64</td> </tr> <tr> <td>授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う</td> <td>109</td><td>84</td><td>108</td><td>111</td><td>96</td><td>91</td> </tr> <tr> <td>授業に少しわからないところがあり、不安である</td> <td>70</td><td>80</td><td>75</td><td>69</td><td>70</td><td>40</td> </tr> <tr> <td>授業についていけず、非常に不安である</td> <td>13</td><td>14</td><td>27</td><td>21</td><td>9</td><td>6</td> </tr> <tr> <td>授業についていけず、あきらめかけている</td> <td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>7</td><td>5</td><td>7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>278</td><td>275</td><td>276</td><td>275</td><td>275</td><td>271</td> </tr> </tbody> </table>											選択肢	1年		2年		3年		授業は理解できており、今のところ不安はない	8	15	14	14	18	63	授業は理解できているが、少し不安である	68	74	45	53	77	64	授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う	109	84	108	111	96	91	授業に少しわからないところがあり、不安である	70	80	75	69	70	40	授業についていけず、非常に不安である	13	14	27	21	9	6	授業についていけず、あきらめかけている	10	8	7	7	5	7	計	278	275	276	275	275	271																																																																																																						
選択肢	1年		2年		3年																																																																																																																																																																				
授業は理解できており、今のところ不安はない	8	15	14	14	18	63																																																																																																																																																																			
授業は理解できているが、少し不安である	68	74	45	53	77	64																																																																																																																																																																			
授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う	109	84	108	111	96	91																																																																																																																																																																			
授業に少しわからないところがあり、不安である	70	80	75	69	70	40																																																																																																																																																																			
授業についていけず、非常に不安である	13	14	27	21	9	6																																																																																																																																																																			
授業についていけず、あきらめかけている	10	8	7	7	5	7																																																																																																																																																																			
計	278	275	276	275	275	271																																																																																																																																																																			
9 学習の仕方、学び方の指導を充実させる	学習の仕方、学び方の指導を充実させている	学習の仕方、学び方の指導に満足している	学習の仕方、学び方の指導が充実していると感じる	73	62	67	67.4	B <sup>-</sup>	B <sup>-</sup> 68.8																																																																																																																																																																
10 分かる授業、意欲を高める授業の実施に努める	分かる授業、意欲を高める授業を実施している	分かる授業、意欲を高める授業が行われている	分かる授業、意欲を高める授業が多いと感じる	76	60	65	66.6	B <sup>-</sup>																																																																																																																																																																	
11 補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導を推進する	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導を行っている	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導が行われている	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導が行われている	79	70	68	72.3	B <sup>+</sup>																																																																																																																																																																	

重点目標	実践目標	アンケート質問文									次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等
		教職員	生徒	保護者	評価点			三方向 評価点	実践目標の 達成状況	重点目標の 達成状況		
					教職員	生徒	保護者					
内面理解に基づく生徒指導の充実	12 携帯電話・スマートフォンの使用マナーの向上を図る	携帯電話・スマートフォンの使用マナーの指導は十分にできている	携帯電話・スマートフォンの使用マナーを守ろうと思う	お子様は携帯電話・スマートフォンの使用マナーを守っている	74	84	77	78.6	B <sup>+</sup>	B <sup>+</sup> 79.1	【生徒指導部】 5月に、兵庫県警より講師を招き、全校の勉強会を実施する。生徒会との話し合いを持ち、各HRでの学習会を通して、マナーの向上を図る。全校集会における風紀検査とその後の事後指導を継続し、違反者については全職員で注意を与える体制を構築する。新入生の自転車通学者に対する講習会を、1学期に2回（入学式当日と7月）実施する。 【情報委員会】 2年次における教科「情報」で指導しているが、授業以外にも全校集会など様々な機会を通じてマナー向上を指導していく。 【教育相談委員会】 日頃から生徒に関する情報を職員間で密に交換・共有していく。授業・委員会活動・部活動など学年を越えて生徒に関わり、生徒理解に努める。	【自己評価】 …… ほぼ適切である  【改善の方策】 …… 適切である  【来年度に向けての意見・提案等】  結果の数値はあまりよくないが、データの分布からみると教職員への信頼度は高いのではないと思う。質問の仕方や別にアンケートを行うなどで対応していく。  不登校の生徒はあまりおらず、教育相談を受ける生徒も少ない。保健室に来る生徒も少ないのは、舞子高校が楽しい学校であるからと考えられる。
	13 日頃から生徒の状況把握に努め、声かけや会話を通して日常的な教育相談活動（カウンセリングマインド）を充実させる	日頃から生徒の状況把握に努め、声かけや会話を通した日常的な教育相談活動（カウンセリングマインド）が充実している	悩みがあれば、教職員に相談してみようと思う	保護者として学校に悩みを相談しやすい雰囲気がある	79	57	66	67.4	B <sup>-</sup>			
	14 制服着用のルールを守り、頭髪等においても清楚な身だしなみを心がける	制服着用のルールや頭髪等のルールの指導は十分にできている	制服着用のルールを守り、清楚な身だしなみを心がけている	お子様は制服着用のルールを守り、頭髪等においても清楚な身だしなみをしている	84	87	89	86.8	A <sup>-</sup>			
	15 通学時のマナーの向上を図る	通学時のマナーの指導は十分にできている	通学時において、徒歩・自転車・バスなどのマナーに気を付けている	お子様はバス通学や自転車通学等において、マナーを守っている	73	88	90	83.7	A <sup>-</sup>			
教職員の資質・能力の向上	16 公開授業・研究授業を通し、感想や助言を相互に行うことにより、授業改善を図る。	公開授業・研究授業を通し、感想や助言を相互に行うことにより、授業改善ができています	公開授業・研究授業が実施されており、分かる授業、意欲を高める授業となるよう授業改善が図られていると感じる	公開授業・研究授業が実施されており、分かる授業、意欲を高める授業となるよう授業改善が図られていると感じる	74	62	71	68.9	B <sup>-</sup>	B <sup>-</sup> 68.9	年間3回の公開授業週間を継続して実施する。今年度は、公開授業週間を1週間から2週間に日数を広げ、より授業参観をしやすいように改善した。本校隣接の神戸市立多聞東中学校と連携し、授業見学の機会を設け、習熟度、少人数授業の展開などにも意見をいただいた。次年度は計画的に授業研究会を実施し、アクティブラーニングやICTを活用した授業展開を研究するなど授業力向上を図りたい。	【自己評価】 …… 適切である  【改善の方策】 …… 適切である  【来年度に向けての意見・提案等】  立場的な思いが影響するため、関連する項目の数値の差に表れている。 メリハリのある計画や取組など全般的によくやっているが、授業改善にもう一工夫欲しい。いろいろな工夫で変化球をたくさん投げているが、直球があるとよい。受け手が取りやすい直球が授業改善には必要である。  業務が増え、逆効果にならないように業務改善を図る必要もある。